45．1　9　県庁正庁において
昭和45年度の教育行政に期待する。

11　福島県市町村教育委員会広報担当者研修会

(1)　趣　　旨

文教施策の普及徹底をはかるため、教育委員会における広報・広聴活動について情報交換を行ない、今後における効果的な進め方について研究協議をする。

(2)　期　　日

昭和44年6月27日(金)・28日(土)

(3)　会　　場

福島市飯坂町　県婦人会館

(4)　主　　催

福島県教育委員会
福島県市町村教育委員会連絡協議会

(5)　参　加　者

各市町村教育委員会広報担当者　49名
各教育事務所広報担当指導主事

(6)　協　議　題

①　小規模組織の教育委員会事務局の中で、広報活動を進めるにはどうしたらよいか。
②　市町村教育委員会の広報活動を効果的に行なうためには、広報媒体をどのように活用したらよいか。
③　市町村教育委員会は地域住民の要望・意見等をどのようには握し、行政にどう反映させたらよいか。
④　広報活動の効果を評価するにはどうしたらよいか。

(7)　講　　演

広報誌の編集について
福島民報社
制作局次長兼整理部長　宮　山　守　男

第6節　調　査　統　計

昭和44年度に実施した調査統計事業はつぎのとおりである。

なお、学校基本調査については、県統計課に協力した調査であるが、その結果より「学校統計要覧」を刊行して広く活用の便をはかった。

1　昭和44年度学校設備調査（指定統計74号）

(1)　目的、事項、範囲、期日および方法

①　目　　的

学校教育に必要な教材（理科および技術・家庭に関する教材を除く。）について調査し、その現状を明らかにするとともに、これらの設備の充実計画のための基礎資料を得ることを目的とする。

②　事　　項

調査事項は次のとおりである。

ア　学　校　名
イ　学校の所在地
ウ　教材の保有数量

③　範　　囲

調査は公立小・中学校について悉皆(しっかい)調査とする。なお、5・12・18・24・30・36学級の公立小学校および5・9・15・21・27・33学級の公立中学校にかかる調査は、指定統計調査（第74号）である。

④　期　　日

昭和44年7月15日現在。ただし、教材の保有数量については昭和44年3月31日現在。

⑤　方　　法

ア　県教育委員会は、前期Cの学校の長に対し、所定の調査票を配布する。
イ　学校の長は、配布された調査票に所定の事項を記入し、指定された期日までに、市町村の教育委員会に、調査票1部（前期C、なお書きに該当する学校は2部）を提出する。
ウ　市町村の教育委員会は、所管する学校の調査票をとりまとめ、整理審査のうえ、指定された期日までに県教育委員会に提出する。
エ　調査系統

この調査の調査系統を図示すれば、次のとおりである。

文部大臣―県教育委員会―市町村の教育委員会―市町村立の学校の長

(2)　調査の結果

学校規模別、教科別の平均基準内保有率は次表のとおりである。

なお、詳細は報告書を刊行したので参照されたい。

学級数別、教科別平均基準内保有率

（小　学　校）

教科＼学級数	県平均	5学級	6学級	12学級	18学級	24学級	30学級
	%	%	%	%	%	%	%
共　　通	60 3	69 5	57 9	67.3	65 4	53 5	53 5
国　　語	60 5	64 8	56 1	73 1	60 6	79 1	77 4
社　　会	33 0	33 3	30 0	39 3	37 2	42 0	49 9
算　　数	27 7	33 5	25 1	33 7	31 5	36 2	33.2
音　　楽	38 8	49 7	33 8	46.7	57.2	75 2	28 3
図　　工	19 2	23 9	16 6	24 6	25.5	24 1	29 4
家　　庭	30.4	29 7	26 1	42 6	51 5	40 6	33 3
体　　育	50 6	47 6	47 6	59 0	61 0	63.3	49 2
計	42 1	49 5	38 5	49 6	53 5	53 0	40 4

（中　学　校）

教科＼学校数	県平均	5学級	6学級	9学級	15学級	21学級	27学級
共　　通	52.6	61 2	49 1	53 4	54.4	61 3	51 3
国　　語	47 0	42 1	48 4	50.2	37 7	52 0	38.4
社　　会	35 4	37 8	34.5	36 4	33.1	39.6	33.7
数　　学	35.9	46 2	34 2	44 4	23 3	30.2	29 3
音　　楽	44 3	40 3	44.4	46 4	36 7	49 0	50 5
美　　術	17 6	17 1	15 9	16 6	25 1	19 3	25.6
保健体育	52 0	57 5	50 9	32 5	52 3	48 3	53.9
外国語	44 0	39 0	45 2	48 4	34 2	33 8	56 8
進路指導	33 8	27 3	22.7	34 8	54 2	58 3	50.0
計	43 6	46 6	41.8	44.6	43 5	46.0	45.4

平均基準内保有率

$$=\frac{\text{全学校の各品目の(基準内保有数量×価格差指数)の和}}{\text{全学校の各品目の(基準数量×価格差指数)の和}}\times 100$$